

住宅用火災警報器を 設置しましょう



○お問い合わせ 生活安全課 防災G ☎(84)3618 (直通)

○住宅火災の状況(以下消防庁による令和2年中のデータ)

- ・全ての火災件数のうち、住宅火災の件数は約3割
- ・全ての火災による死者のうち、住宅火災による死者は約7割
- ・住宅火災による死者の約7割が65歳以上の高齢者

○住宅火災の出火原因

- ・出火件数の最多は、こんろが起因する火災
- ・死者数が多い火災原因順
たばこ、ストーブ、放火、電灯や電話等の配線、配線器具

○住宅用火災警報器の必要性

住宅火災による死者の多くは、就寝時間帯における火災からの逃げ遅れです。死亡事故を防ぐため、住宅の適切な箇所(寝室、寝室に通じる階段等)に住宅用火災警報器を設置しましょう。
※全ての住宅に設置が義務付けられています。

○住宅用火災警報器の設置効果

- (消防庁統計データから)
- ・死者数及び焼損面積 半減
- ・損害額 約4割減

○住宅用火災警報器の交換の勧め

住宅用火災警報器は、古くなると電池や電子機器の劣化が生じます。設置から10年を目安に交換しましょう。

消防団任命式

4月1日、五霞町消防団員の任命書及び辞令の交付式が五霞町役場にて行われました。

消防団は、地域住民の生命・身体及び財産を火災等の災害から守ると共に、水害や地震等の災害防御、被害軽減にボランティア精神をもって尽力されています。

消防団長に松本明夫氏が再任されました

五霞町消防団長として3期(12年)務めてこられた松本明夫消防団長の任期が満了し、新たに4月から再任されました。

厚い人望と高い経験値を生かし、五霞町消防団の指揮統制と町民の安全確保に、引き続きご尽力いただきます。



消防団長
松本 明夫 氏

本部役員、分団役員、新入団員を紹介します(敬称略)

○本部役員

団 長	松本 明夫
副 団 長	内田 一利
指 導 員	栗原 浩
	柴田 浩
	栗原 勉

○分団役員

分 団 長	藤沼 勇人
副分団長	吉田 政史
部 長	齊木 知輝
	大木 靖也
	藤沼 知明
	篠崎 紀大
	吉田 亨平
	知久 裕充

○新入団員

分 団 長	岩井 朋章	池田 岳
副分団長	竹内 真人	石塚 久夫
部 長	石塚 崇史	田所 慎吾
	鈴木 大地	宇田川 俊太
	今出川 信幸	篠崎 隆介
	山中 明成	尾白 拓也
	酒匂 和哉	宮田 諒一
	三浦 拓馬	

